

## 第77回 宮城県災害対策本部会議 議事要旨

### 1 日 時

平成23年5月23日 10時00分

### 2 場 所

県庁行政庁舎4階 庁議室

### 3 配布資料

第77回宮城県災害対策本部会議資料

### 4 議事要旨

#### ○政府現地対策本部

・5月20日の緊急災害対策本部において当面(3ヶ月間)の取り組み方針が決定された。被災者の生活平常化に向けて宮城県、各市町村と共に実現に向け努力していきたい。

#### ○小野寺危機管理監

・死者数は、前回より29人増えて8,912人である。行方不明者は、前回より204人減り5,307人である。避難者数は、921人減り30,076人である。被害額は2兆3,485億円である。

#### ○今野総務部長

・寄付金について、5月18日時点で約4,000件の申請があり、約65億円である。

#### ○震災復興・企画部

- ・仙石線の東塩釜－高城町間で5月28日に運転が再開する見込みである。
- ・仙台市営地下鉄の被害額について下方修正があり、12億5千万円になった。

○小泉環境生活部長

- ・福島第一原子力発電所事故に係るモニタリング結果は、低い数値で安定している。

○岡部保健福祉部長

- ・災害ボランティア活動状況について、土日は3千名強であった。
- ・義援金については、申請が約15万件で約144億円になった。

○河端経済商工観光部長

- ・特になし。

○千葉農林水産部長

- ・東日本大震災時に破損した冷凍冷蔵庫内保管物の海洋投入作業について中間報告する。
- ・先日、気仙沼市で作業中、建物火災が発生した。人名被害はなかったが、昨日は現場検証を行った。

○橋本土木部長

- ・第2次、第3次災害査定について塩釜亘理線通行規制を一部解除した。(空港トンネル)
- ・仙台塩釜港における放射能測定結果については安全と判断した。
- ・石巻港についても今後放射能測定を行う。

○自衛隊

- ・救援物資有効活用について紹介する。救援物資が滞留しているため、対策としてカタログを作成し、宮城県を通じ各市町村に紹介した。配布会実施を促進していく。

○竹内警察本部長

- ・発災2ヶ月間の犯罪情勢について、刑法犯、重要犯罪は全体的に減少傾向である。発災当

日から10日以内の発生が殆どであった。

○海上保安庁

- ・70日間海水に浸かっていたアルバムを発見した。
- ・5月18日に航空機により金華山沖で女川町漁船を発見し、23日に石巻港へ曳航した。

○東北電力株式会社

- ・資料の通りである。

○小林教育長

- ・資料の通りである。

○村井災害対策本部長

- ・土曜日に中国首相と韓国大統領を案内した際、農産物の輸出、港の利用、観光地への訪問  
するよう3点お願いした。
- ・マスコミ報道の通り、前向きな発言であったと受け止めている。
- ・次回は5月26日10時00分に開催する。